

## 平成 27 年度 公益社団法人地盤工学会関東支部 支部総会議事録

日 時：平成 27 年 4 月 21 日（火）午後 15 時 30 分～16 時 45 分

会 場：地盤工学会会館（JGS 会館） 大会議室（東京都文京区千石 4-38-2）

出席者：1,064 名（内、委任状提出者 1,008 名）

### 1. 開 会

小峯秀雄幹事長が、司会を担当し、開会を告げた。

### 2. 支部長挨拶

龍岡文夫支部長が出席者に対し、本総会に出席いただいたことへのお礼と挨拶を述べた。

### 3. 議長登壇・総会成立の報告

小峯秀雄幹事長が、議長は支部長が務めることを説明し、龍岡文夫支部長は議長席に着いた。議事に先立ち、総会出席者数の確認を事務局に求めた。

青木美智子事務局員が、平成 27 年 3 月 31 日現在の支部会員総数 3,958 名に対し、これまでに受理した委任状 1,008 通を含め、本総会の出席者は 1,064 名（支部会員総数の 26%）であり、支部規程第 14 条 5 項に定める定足数（会員現在数の 20 分の 1 以上）に達し、本総会は成立する旨、報告した。

### 4. 審議事項

#### （1）第 1 号議案 平成 26 年度事業報告

小峯秀雄幹事長が、議案書の第 1 号議案の記載に沿って報告を行った。これについて龍岡文夫議長が質疑を求めたところ、特に質問は無く、挙手により賛否を問い合わせ、51 名の挙手を得て原案どおり承認可決された。

#### （2）第 2 号議案 平成 26 年度決算報告および監査報告

吉田潔副幹事長が、議案書の第 2 号議案の記載に沿って報告を行い、これに次いで佐藤謙司監事から、監査の結果が議案書記載のとおり適法かつ正確であることを認めた旨の報告があった。

これについて、龍岡文夫議長が質疑を求めたところ、次の質問があった。

【質問】当期経常増減額の赤字分はどこから補填するのか？

【回答】支部 10 周年事業のために積み立ててきた基金から支出することになっている。

質疑応答の後、挙手により賛否を問い合わせ、60 名の挙手を得て原案どおり承認可決された。

#### （3）第 3 号議案 平成 27 年度役員名簿（案）

小峯秀雄幹事長が、平成 26 年度役員名簿案について議案書の記載に沿って報告を行い、これについて、龍岡文夫議長が質疑を求めたところ、特に質問は無く、挙手により賛否を問い合わせ、60 名の挙手を得て原案どおり承認可決された。

## 5. 報告事項

- (1) 平成27年度事業計画（案）
- (2) 平成27年度正味財産増減予算（案）

小峯秀雄幹事長が、議案書報告事項1の記載に沿って報告を行い、次いで吉田潔副幹事長が議案書報告事項2の記載に沿って報告を行った。

これについて、龍岡文夫議長が質疑を求めたところ、次の質問があった。

【質問】繰越金に関連して、15周年、20周年へ向けての積立金は考えられているか？

【回答】現段階では考えていない。10周年記念事業終了後、1年目であり、まずは様子を見つつ収入支出のバランスのあり方を模索したい。

【意見】本部はだいぶ予算を削減した。しかし削減には限界がある。何かを止めるという見方も大事であると思う。

【回答】龍岡支部長からご意見に対してお礼が述べられた。

## 6. 議案審議終了

龍岡文夫議長は、以上により本日の議事終了を告げ、議事進行の協力に対してお礼を述べ、議長席から降壇した。

## 7. 特別会員・功労賞受賞者の表彰、永年にわたる正会員への感謝状贈呈、関東支部賞の表彰

小峯秀雄幹事長が表彰者の氏名を読み上げた。出席された各賞受賞者に対し表彰状、記念品等が龍岡文夫支部長より授与された。

小峯秀雄幹事長より、本支部総会をもって退任される齊藤邦夫監事の紹介があり、挨拶をいただいた。引き続き、新任となる石井武司新監事の紹介があった。

小峯秀雄幹事長より、本日の総会を終了する旨の挨拶を行い、閉会した。

以上

平成27年4月21日

議事録作成：地盤工学会関東支部 副幹事長 橋伸也

議長：地盤工学会関東支部 支部長 龍岡文夫

議事録確認者：地盤工学会関東支部 副幹事長 吉田潔